

いまさら聞けない一般常識

第3号

豆知識通信

「これでいいのかしら?」「ほんとはどうなの?」ちょっとしたことだけど今さら誰にも聞けない。そんな疑問、質問にお答えする豆知識通信。ちょっとだけ、あなたのお力になります。

Q 1 宗派によってお数珠に違いはあるのですか?

A 1 宗派によってお数珠にも違いがあります。以下をご覧ください。

【日蓮宗】

数取（かずとり）という5つ目の房が付いているのが特徴です。



【天台宗】

弟子玉が丸玉と平玉の二種類になっており、主玉には平玉を使用しているのが特徴です。



【真言宗】

4つの梵天房がついた二輪で、一般的には振分（ふりわけ）数珠とも呼ばれています。



【浄土真宗】

形は八宗二輪に似ていますが、房部分に《蓮如結び》がありなのが特徴です。



【浄土宗】

通常の二輪とは違い、知恵の輪のように輪と輪で仕上がっているのが特徴です。



【臨済宗】

曹洞宗ベースの形ですが、環（銀色の輪）がないのと四天玉の位置が八宗と同じなのが特徴です。



【曹洞宗】

環（銀色の輪）が数珠の中にあるのと、四天玉の位置が均等に振り分けられているのが特徴です。



★次回以降、献花の仕方や玉串拝礼の仕方などについてご紹介します。



日野岩葬送会館 想樹の杜

☎ 0120-122-866

✉ info@hinoiwa.com